

## 令和2年度 日本薬剤師会学校薬剤師部会事業計画

## ◆今期の取り組み

- ① 学校環境衛生検査の全項目完全実施を目指す
- ② 学校給食衛生管理の周知・徹底
- ③ 薬物乱用防止、ドーピング防止 等 各種啓発資材等の検討
- ④ くすり教育の充実(健康教育の推進支援体制の整備、啓発資材等の作成)
- ⑤ 災害時に避難所となった担当校の公衆衛生活動等への参画・支援のためのマニュアル作成(学薬部会にWG設置予定)
- ⑥ 薬学生実務実習への協力(指導薬剤師との連携 等)
- ⑦ 放射線等の正しい知識の普及・啓発
- ⑧ 広報活動の強化  
(日薬HPの学校薬剤師関連ページの充実、日薬誌「学薬のページ」やラジオNIKKEI「学薬アワー」等の企画)
- ⑨ 学校薬剤師組織の強化

## ◆通年事業

- ① 学校薬剤師全国担当国会議(学校薬剤師連絡会議)の開催(年1回)  
出席者:日薬担当役員、日薬学校薬剤師部会幹事、各都道府県薬剤師会学薬担当役員等  
目的:組織の一体化に伴う各都道府県薬の学薬担当者との連絡調整・連携強化、活動方針の実施に向けた周知・支援、部会活動の報告 等
- ② 各都道府県学校薬剤師組織との連携・強化(ブロック連絡会議等の開催)
- ③ 学校薬剤師等を対象とした研修会の開催  
【学校薬剤師学術フォーラム】  
(平成30年度からの事業:「学校薬剤師研修会」と「学校環境衛生研究協議会」を統合)  
対象:学校薬剤師  
目的:学校保健の充実に向けた支援体制整備、学校薬剤師を巡る最近の話題への対応 等  
【くすり教育研修会】  
対象:保健主事、保健体育教諭、養護教諭、学校薬剤師 他  
目的:くすり教育(事業)の推進、薬物乱用防止活動への支援、薬害教育への対応、啓発資材の作成、各法令等の詳細周知、食育教育への支援 等
- ④ 全国学校保健調査の設問作成、実施、報告書作成
- ⑤ 学校環境衛生・薬事衛生研究協議会(広島県広島市)  
開催地への協力・支援(主催者負担金支出、開催候補地支援、関係行政・事務等への協力)
- ⑥ 全国学校薬剤師大会(富山県富山市)  
開催地への協力・支援(担当役員出席、文部科学大臣表彰受賞者への記念品贈呈等)
- ⑦ 関係行政(文部科学省、厚生労働省、内閣府)、関係団体(日本学校保健会、くすりの適正使用協議会等)との連携・調整
- ⑧ 本会関係委員会事業との連携  
地域医療・保健委員会、公衆衛生委員会、試験検査センター委員会、アンチ・ドーピング委員会

## ◆臨時事業(隔年開催)

学校環境衛生検査技術講習会の開催準備(次回は令和3年度に実施)

目的:学校保健安全法の周知・徹底と環境衛生検査の完全実施等に向けた支援体制整備、これからの学校環境衛生を管理する人材の育成、全国的な標準スキルを備えた学校薬剤師の姿を示し、顔の見える薬剤師を目指す

## ◆中・長期課題 ～「薬剤師の将来ビジョン」における学校薬剤師のあり方の実践～

- ① 学校環境衛生検査の完全実施に向けた体制整備
- ② 認定制度等(研修制度)の検討
- ③ 学生実務実習への協力(指導薬剤師との連携)並びにドーピング防止の教育啓発
- ④ 学校薬剤師の適正配置と適正評価の検討